

人文科学研究所研究叢書

73.『考古学と歴史学』

2020年3月15日発行

小林 謙一 編著 中央大学出版部発行

本体価格2,700円（税別）

ISBN 978-4-8057-5357-6

序文	
—「考古学と歴史学」私見と試行の一つとして—	
縄文時代草創期の住居状遺構からみた定住化	小林 謙一
黒曜石産地分析のあゆみと縄文時代草創期・早期関東の分析	建石 徹
土器胎土からみた縄文時代土器作りの移り変わり	河西 学
縄文時代における漆液採取とウルシの管理・栽培の問題	工藤 雄一郎
考古学から見た富士山信仰 —富士山南麓を中心として—	永田 悠記
古墳時代の文字	佐々木 憲一
15世紀甲斐国における井堰の築造について —大善寺領を対象に—	西川 広平
子産石の民俗 —四国地方を中心に—	遠部 慎